

## 第1回研究主任等研修会 開催

4月6日（木）に、標記研修会を開催しました。久々の参集による会でしたが、特に協議の場面では設定した1時間でも足りないほど、参加者同士で活発なやりとりがなされ、対面で行う意義を強く実感する時間となりました。



### 【参加者の振り返りより】

- ◆PDCA サイクルを何度も回すこと。特にCAの部分を意識して流れのある研究していきたい。そのためにも教職員一人一人が自分の姿を振り返りやすいように、目指す姿や取り組むことを明確にしていきたい。
- ◆今年初めて研究主任になり、何をすればよいかわからず不安に思っていたが、今日の研修を受けて、研究の内容を普段の授業に生かし、普段の授業と研究授業とを線をつないでいくことを学んだ。児童の目指す姿を明確にし、常にそれを意識した研究を心がけていきたい。
- ◆全教員が一枚岩になって研究に向かっていく大切さについて学んだ。また、教員と児童が同じゴールを目指せるよう、お互いが共通理解を図ることが必要だと感じた。
- ◆研究会だけで終わらないように日々の実践に繋げていくための戦略が必要だと学んだ。そのため工夫をどうしていくか、考えていきたい。教職員間でどれだけ授業づくりについて話題にしていけるか、仕組んでいきたい。